

幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策 (平成 27 年度)

1 待機児童数

平成 26 年度 135 人 → 平成 27 年度 119 人 (前年度比 16 人減)

入園申込者数は 1,326 人増加 (前年比 239 人増) したため、待機児童数は依然として 100 人を超えている状況である。

2 乳幼児人口、保育ニーズの実績 (4月1日付け) ※推計値は子ども・子育て支援事業計画による。

(1) 乳幼児人口 (0 歳児～5 歳児の人口)

平成 27 年度 8,572 人 (実績値) 8,522 人 (推計値)

0 歳児 1,581 人 (推計値) → 1,799 人 (実績値) 218 人増

平成 26 年度 7,883 人 (実績値)

(2) 保育ニーズ (0 歳児～5 歳児の保育ニーズ) ※保育ニーズ＝保育所等入所者＋待機児童

平成 27 年度 3,697 人 (実績値) 3,705 人 (推計値)

0 歳児人口は大きく増加、保育ニーズは計画よりも 5% ほど低い (21.9%)

1 歳児から 5 歳児までの保育ニーズは前年度を上回った。

平成 26 年度 3,300 人 (実績値)

○平成 27 年度 保育定員・ニーズ・待機児童 (実績値) に関するまとめ (0 歳児～2 歳児)

	保育定員	保育ニーズ	充足数	認証保育所 定員絞込み等	期間限定 保育事業	定員空き数	待機児童数
0 歳	403 人	395 人	8 人	▲ 43 人		2 人	37 人
1 歳	728 人	765 人	▲ 37 人	▲ 53 人	16 人		74 人
2 歳	795 人	756 人	39 人	▲ 24 人		15 人	8 人

<点検・評価>

評価	状況・分析
B	保育定員の充足については、1 歳児の保育ニーズがやや上回ったものの、認可保育所 5 園、地域型保育事業所 2 園の開設 (定員 536 人拡大) によりほぼ計画どおり確保でき、待機児童数を減少することができた。 しかし、0 歳から 2 歳児においては、認証保育所の定員絞込み等により、依然として待機児童が発生している状況である。